

日本遺伝看護学会・日本遺伝カウンセリング学会共同開催

第7回 遺伝看護セミナー

遺伝性神経難病をめぐる看護と支援

日時：2019年12月14日（土）・12月15日（日）

会場：京都大学医学部人間健康科学科

〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町53

<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/access/access/>

参加費：20,000円（1日のみ参加の場合の減額はありませぬ。）

日本遺伝看護学会または日本遺伝カウンセリング学会会員は5,000円

募集人数：60名

対象：看護基礎教育・大学院教育に携わる皆様、
難病看護や遺伝看護に携わる臨床看護師、保健師
遺伝看護・遺伝／ゲノム医療に関心のある皆様
認定遺伝カウンセラー、心理職、ソーシャルワーカー、医師等。

申込受付開始：2019年9月12日（木）18:00～

WEBより申し込みください。<https://jsgc-form.info/ikc2019/>

修了証：2日間、全てのプログラム参加者に修了証を発行いたします。

*プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

詳しくは日本遺伝看護学会、日本遺伝カウンセリング学会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：遺伝看護セミナー実行委員会事務局

（信州大学大学院 成育看護学講座 中込）

E-Mail: info@idenkango.com ※お問合せはE-Mailにてお願いいたします。

第7回遺伝看護セミナープログラム

12月14日（土）

時間	講義	講義担当
オプションプログラム 10:20-12:00 途中休憩含む	番外編 遺伝医学の基礎知識 難病医療に焦点をあてて こちらのプログラムのみ、受講生は参加自由です。 受講証に関連するプログラムは午後からです。	玉置知子＊ 兵庫医科大学 高槻病院/京都大学 遺伝子診療部 西郷和真先生 近畿大学院遺伝カウンセラー養成課程 近畿大学医学部附属病院 遺伝子診療部
12:30～	受 付	
13:00-13:20	本セミナーのプログラムについて	村上裕美＊ 京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部
13:20-14:05	遺伝性神経難病発症者とその家族を支えるということ	野正佳余＊ 大阪難病医療情報センター
14:15-15:00	神経難病の医療体制の在り方	澤田甚一先生 大阪難病医療情報センター
15:10-16:10	難病をめぐる地域連携（看護職者を中心に）	柗中智恵子＊ 日本遺伝看護学会・熊本大学
16:25-17:10	神経難病の研究・治療の動向	高橋正紀先生 大阪大学大学院 医学系研究科
17:20-17:30	セミナーご挨拶	小杉真司先生 日本遺伝カウンセリング学会理事長 京都大学大学院医学研究科
17:30-18:40	ナラティブと医療	斎藤清二先生 立命館大学大学院応用人間科学研究科
18:50-19:20	事例検討のための解説 SCA(DRPLA)	西郷和真先生 近畿大学院遺伝カウンセラー養成課程 近畿大学医学部附属病院 遺伝子診療部

12月15日（日）

9:00-9:40	遺伝性神経難病 発症者、未発症者、家族への 遺伝カウンセリング	浦野真理＊ 東京女子医科大学附属遺伝子医療センター
9:40-10:15	遺伝性神経難病 発症者、未発症者、家族への 遺伝看護（病院勤務の看護師の立場）	山下浩美＊ 信州大学医学部附属病院
10:25-11:20	遺伝性神経難病 発症者、未発症者、家族への 遺伝看護（地域社会で活動する看護師の立場）	野正佳余＊ 大阪難病医療情報センター
11:20-12:05	ロールプレイ （遺伝カウンセリング・遺伝看護の場面）	実行委員
12:05-12:20	オリエンテーション	
13:05-14:45	グループディスカッション	実行委員全員
15:00-16:15	まとめ	

*実行委員